



# 菊武学園フラッシュニュース

## 淡い光でほっこり

### 「KIKUTAKE ルミナ」を開催

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、合同イベントとして、冬の夜のキャンパスをLEDライトの淡い光で彩る「KIKUTAKE ルミナ」の点灯セレモニーが12月19日に開催されました。バレンタインデーの2月14日まで点灯され、道行く市民の目を楽しませます。

このイベントは2015年から毎年12月に開催され冬の風物詩ともいえる行事で、学生たちが願いや希望を込め、リサイクルしたペットボトル約300本の中に赤、青、緑などカラフルに変色するLEDライトを入れてランタンを作成しました。

オープニングイベントは、学友会執行部による司会進行で、健康福祉学科生による「和太鼓演奏」と未来キャリア学科生の「ダンスパフォーマンス」が披露されました。そして、学長挨拶ののち、イルミネーションが点灯され、子ども学科生による「トーンチャイムの演奏」が清らかに響きました。また、新しい試みとして学生と教職員から「今年の漢字一文字」を募った結果、「新」が選出された旨の発表もあり、会場は大いに盛り上がりました。この様子は、12月27日の中日新聞朝刊（なごや東版）に掲載されました。



(ダンスパフォーマンス)



## 普通科総合コース「キャリア教育」を実施

菊華高等学校では、普通科総合コースが12月14日、2年次からのコース選択の参考となることを目的として、キッズコーポレーション株式会社のマネージメントのもと、進学・保育・スポーツ・フードクリエイティブ・動物・理美容のチームに分かれて、外部と連携した体験型学習を行いました。

1 時間目は、マナーの講師を招いて、公共交通機関や体験先でのマナーについて、実技を交えながら学びました。



(マナー実践を学ぶ)

2 時間目は、それぞれチームの班長を決め、現地までの行き方を再確認し、昼食を取ったあとに、各チームごとに出発しました。フードクリエイティブのチームは、ユマニテク調理製菓専門学校に行き、クリスマスケーキのデコレーションを体験しました。このケーキは自宅へのおみやげとなりました。最後には、カフェスペースで、私たちのために作っていただいたケーキとラテアートされたコーヒーをごちそうになり、心もおなかも満たされる時間となりました。



(クリスマスのデコレーションケーキを制作する)

## 「クリスマスツリーフェスタ 2023」に参加

菊武ビジネス専門学校では、名古屋市東区の結束を図り、クリスマスツリーを通して地域の魅力を発信することを目的とした『★みんなで作ろう★笑顔のクリスマスツリーフェスタ 2023』（一般社団法人名古屋東法人会主催）が12月9日と10日の2日間にわたり、イオンモールナゴヤドーム前店の1F ウェストコートで行われました。イオンモール来場者に投票していただく「ツリーコンテスト」へは本校を含め、15団体が参加しました。

本校のテーマは世界平和を願ったもので「平和の木」と名付けました。各国がクリスマスに食べる料理の絵や、平和の象徴であるハトを折り紙で作って飾りました。残念ながら入賞はできませんでしたが、イベントを盛り上げようと参加した有志13名はアイデアを出し合い、心を込めて作成したツリーを通して地域貢献ができました。



(作品名：平和の木)



(ツリーコンテスト会場の様子)

## 「研修旅行」で沖縄・八ヶ岳へ旅立つ

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、冬休み前の12月に普段の学びをより昇華させるべく、研修旅行へと旅立ちました。

2年生は、12月10日から12月12日までの2泊3日で沖縄へ卒業研修旅行に行きました。

ブライダルビジネス科は、沖縄の海を一望できるチャペル見学、フラワービジネス科は、観葉植物・胡蝶蘭の生産農家と市場訪問、トータルビューティ科は、発酵をテーマにしたスパでリラクゼーション体験をしました。自由時間では国際通りなどへ出かけ思い出の時間を過ごしました。



(卒業研修旅行)

また、ブライダルビジネス科1年生は、12月13日から12月14日までの1泊2日で星野リゾート・リゾナーレ八ヶ岳へ研修旅行に行きました。滞在型リゾートウェディングの魅力を、身をもって感じてきました。模擬教会式での牧師先生の説教はとてありがたいお話で、みんな真剣な表情で聞き入っていました。ここでウェディングのお仕事に就きたい！と将来への新たな希望を胸にした学生もいました。



(1年生研修旅行)

## 年長児を対象に「青空教室」を開催

菊武幼稚園では、12月7日に春日井市環境部ごみ減量推進課職員3名の方が来園され、年長児を対象に青空教室が講堂で開催されました。紙芝居形式で「ごみはどのようにして回収されるのか」についてのお話を聞き、園児たちが各自持ってきたペットボトルなどのゴミをそれぞれ回収の袋に分けて体験し、ごみの分別についての説明を受けました。バス駐車場でパッカー車（ごみ収集車）を見学し、可燃ごみがどのようにして回収されるのかを目の当たりにしました。その後、用意したごみを使って実践し、貴重な体験をしました。園児たちは日々ごみを回収してくださる職員の方々にみんなでお礼の気持ちを伝えていました。



(ゴミ収集車にごみを投入する様子)

## 「クリスマス会」で大喜び

稲葉保育園では、12月25日にクリスマス会を行いました。

朝登園すると、「今日、私のおうちにサンタさんが来たよ」「恐竜のラジコン持ってきてくれた」と嬉しそうにもらったプレゼントを報告してくれました。

クリスマス会では、保育士によるハンドベル演奏を聴いた後、3歳・4歳・5歳児が一緒になってグループを作り、プレゼントの箱を積み上げる「ツムツムゲーム」や、クリスマスソングに合わせてのダンスや歌を楽しみました。

1歳・2歳児が午睡に入ると、3歳児は自分で作ったクリスマスブーツの壁面飾りの中から、4歳・5歳児はグループごとに共同制作したプレゼント入れの中からプレゼントを取り出して枕元におき、午睡から起きると、枕元にあるプレゼントを見て、1歳・2歳児は大喜び。楽しいクリスマスの1日になりました。



(ハンドベル演奏の様子)



## \* 菊武学園エコキャップ回収実績

累計 8,984,535 個(2023年12月末現在)